



2019-2020 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2019-2020 年度 RI テーマ



第 2780 地区
ガバナー

杉岡 芳樹

第 3 グループガバナー補佐

渡邊 昭

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 ■第 66 代 会長 / 藤田 浩二 幹事 / 吉野 貴美
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 16 第 3181 例会 2019 年 11 月 6 日 天候 晴れ

国歌「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」

四つのテスト 大小原 徹 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：岡野 正道 様
 (2780 地区財団資金推進委員会 委員長/葉山 RC)

ビジター：中村 眞英 様
 (2780 地区補助金配分・VTT 委員会 委員長/
 伊勢原平成 RC)

中山 富貴子 様
 (2780 地区平和フェロー・奨学金委員会
 副委員長/茅ヶ崎 RC)

《会長報告》

- ・地区より「台風 15 号及び 19 号被害地への義捐金」の協力依頼が参りました。受付の募金箱がございますので、ご協力お願いいたします。
- ・小島名誉会員がこれまでやってくださっていた「湘エネ会合同感謝祭」でのポリオ募金活動をクラブで引き継いで行きます。11 月 17 日、10 時

より、湘南台後援で活動いたします。

別途ご案内いたしますので、ご協力お願い致します。

- ・11 月 4 日、北鎌倉女子学園で IA クラブの加盟認証式が開催され、出席いたしました。40 名程のクラブ員がいるそうです。地区内の IA クラブは、12 校となりました。さらに活発な活動ができるよう応援していきたいです。

《幹事報告》

- ・例会後、理事役員会を開催いたします。ご出席をお願い致します。
- ・ロータリーEクラブの一覧表を作成いたしました。メイクアップにご利用ください。受付にごきますので、お持ちください。
- ・テーブルの上のお菓子がございます。先日、棕梨先生が仙台南 RC に卓話でいらした際、お土産をお持ちくださいました。お返しにと、お菓子を送ってくださったのでお配りいたしました。皆様でいただきたいと思ひます。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
10月16日	44(43)名	24名	19名	55. 81%	4名	28名	65. 12%
11月6日	44(43)名	30名	13名	69. 33%			

仙台銘菓「伊達小巻」
三種の求肥のお菓子
ごちそうさまでした
箱がとても素敵です



《委員会報告》

・ 棕梨青少年奉仕委員長

10月24日、仙台南RCへ卓話に行きました。カンボジアで藤沢RCが行っている医療奉仕、青少年奉仕、浄水器事業、今後の活動についてお話してきました。

仙台南RCでは鈴木前会長がガバナーのミニーに決定したそうです。クラブとしても活発に活動なさっているようです。藤沢RCから、また例会にもうかがいたいです。

地区青少年交換委員会の報告です。今週末9、10日で、次年度20-21年度の青少年交換学生の選考会が開催されます。今回の応募は、28名で過去最多で、ロータリアンの関係者が1名以外は、一般からの応募でした。結果が出ましたら、報告いたします。

・ 大小原クラブ研修リーダー

12月11日開催の米山記念館見学会、現在14名です。まだお返事のない方は、事務局へお願い致します。移動例会はいかれない方は、同日夜間例会がありますので、そちらへのご参加お願い致します。

・ 廣島クラブ広報雑誌委員長

ロータリーの友11月号が参りました。今回注目していただきたい記事、P16米山記念館の創立50周年事業について掲載されています。当2780地区も設立に尽力したことが触れられています。諸先輩方の活動、活躍を感慨深く思います。

《スマイル報告》

岡野 正道 様 (R財団資金推進委員長/葉山RC)

本日はロータリー財団委員会への卓話機会をいただき、誠にありがとうございます。

どうか宜しくお願いします。

中村 眞英 様 (補助金配分・VTT委員委員長

/伊勢原平成RC)

藤沢ロータリークラブの皆様こんにちは!

本日は岡野委員長の卓話を聞きに来ました。皆様と一緒に勉強したいと思います。

宜しくお願い致します。

中山 富貴子 様 (平和フェロー・奨学金副委員長

/茅ヶ崎RC)

茅ヶ崎ロータリークラブの中山と申します。

本日は親クラブへお伺いすることを楽しみにしておりました。財団資金推進委員会委員長岡野様の卓話、拝聴させて頂きにお伺いしました。

どうぞ宜しくお願い致します。

藤田 浩二 会長

岡野様、本日は卓話 宜しくお願い致します。

中村様、中山様、藤沢ロータリークラブへようこそ。

瀧澤 秀俊 会員

岡野さん ようこそ!

卓話、心より楽しみにしております。

大野木 加代子 会員

岡野委員長 中村委員長 中山副委員長ようこそ

藤沢ロータリークラブへ。卓話よろしく願い申し上げます。

川上 彰久 会員

岡野様、中村様、中山様、ようこそ藤沢RCへ。

大小原 会員

岡野委員長 本日の卓話よろしく願い致します。

中村委員長、中山副委員長ようこそお越し下さいました。

吉野 貴美 会員

本日は岡野様、中村様、中山様ようこそお越し下さいました。よろしく願い申し上げます。

《小話 3分間スピーチ》

杉本 繁則 会員



ハロウィンについてお話させていただきます。日本では最近、渋谷で若者が酔って騒ぐような報道をされますが、元々は古代ケルト人が秋の収穫を祈り、悪霊を払う宗教行事として始めたのが起源といわれます。それがアメリカに渡り、商業的大衆的になったものが日本に入ってきました。この10年辺りの経済効果は1300億円、バレンタイン商戦と同じくらいだそうです。

ハロウィンといえば仮装です。私共の水族館でもイベントをしております。

皆さん、仮装とコスプレの違いをご存じでしょうか。仮装は、自分の姿と違うものに扮すること、コスプレは仮装の一種ではありますが、アニメやゲームに登場するようなキャラクターに扮することです。コスプレは、女性中心にブームになっています。水族館では11月2日、コスプレイベントを開催しました。大変多くのお客様にお越しいただき、数百名のコスプレした方が水族館を埋め尽くしました。リニューアルして16年で初めての見る光景でした。大変好評でしたので、どうしてそこまで熱狂的になるのかうかがったところ、皆様口をそろえておっしゃるのは、「今の時代は、いろいろな変化、環境や経済、時代の変化のスピードが激しい。その中で立ち止まり、非日常の時間、空間に身をおきたい」と若い方もご年配の方も話されていきました。そういう空間に水族館がふさわしいのならということで、2回目のイベントが決定いたしました。クラブ会員の中から、早くもご参加を表明いただいております。皆様も忙しい毎日から非日常の時間、空間をお過ごしになっては、いかがでしょうか。

第2回江ノ水コスプレ水族館でお待ちしております。

《卓話》

『人を育てるロータリー財団』

国際ロータリー2780 地区

R財団資金推進委員会

委員長 岡野 正道 様

(紹介者:大野木 会員)



ロータリー財団（以下R財団）とは、国際ロータリーの中で、複数のクラブが共同で行うプロジェクトの仕組みと財源を持っている法人です。国際ロータリー内の1法人です。複数のクラブが共同で行う事業の中で、一番大規模な活動が、エンドポリオです。世界中のクラブから資金を集めてポリオ根絶に取り組んでいます。日本には、もう一つ米山記念奨学会という財団があります。

R財団では皆様の寄付をお預かりし、補助金という形で、各クラブが単体、また共同で行うプロジェクトに配分する役目を担っています。補助金申請の第一の条件が「ロータリー財団の使命」です。1917年からスタートし、2013年、大改革がありました。未来の夢計画として、クラブに近くわかりやすいものにする為に、多くの財源が地区に移管されました。R財団の寄付金は、3年間運用された後、地区で全額使う権利を持ちます。2780地区内では、海外との国際プロジェクト、地域社会、地域内の奨学金プロジェクトなどに全額使用できます。しかし使わないと別の地区が使います。皆様に200ドルの寄付をお願いしていますが、3年後にどうやって使おうか、考えて寄付をしていただきたいと思います。皆様にいただいた寄付の中から奨学金プロジェクトとして、R財団奨学生として海外で学ぶ学生を映像で紹介いたします。現地より学生が自撮りしてきたメッセージをお見せいたします。

(イギリスで戦争学を学ぶ学生、ドイツでバイオエコノミーを学ぶ学生、イギリス南部で教育問題を学ぶ学生の映像を見せていただきました)



ヨーロッパやアメリカの大学は学費が高く、奨学金がないとなかなか留学できません。6つの重点分野を海外で学ぶための奨学金である、グローバル奨学金34,000ドルを2780地区の皆様からの寄付の中から渡しています。分野を問わない奨学金は24,000ドル、どちらも支給型の奨学金です。世界平和を築くために送り出す奨学金です。今年2780地区から、グローバル奨学金支給学生をもう一人増やしたいと考えております。

皆様からの200ドルの用途についてお話いたします。分かりやすく、20,000円とした場合、文化や平和構築の分野を研究する人材育成に7,000円、世界で選ばれた100人の平和を学ぶ外国人留学生のための大学プロジェクトに3,000円、つまり20,000円のうち半分が人を育てるための資金となります。将来の平和に日本人がどのように携われるか、どういう役割を担えるかが問われます。2780地区から送り出した若い人材の多くが、国連で活躍しています。人を育てるロータリー財団をご理解下さい。残りの10,000円の内、3,500円が地区補助金事業資金となります。2015年、藤沢RCのプロジェクトがこれにあたります。地域に密着したプロジェクトにも3,500円が使われます。また海外のクラブと提携したグローバル補助金では、フィリピンの水、母子の健康を守るプロジェクトなどに使われています。

地区推進委員会では、各クラブでR財団についての卓話で訪問しています。優秀な若者を送り出していただき、地域密着型のプロジェクトをにご支援お願いいたします。2780地区では地区補助金プロジェクトに関し

て、トップクラスです。厳しく選考された27クラブが活動しています。ただ、R財団奨学生が少ないのです。地区補助金に配分する額が資金の半分以上を占めるからです。今年からR財団奨学生を4名に増やすことにトライしました。3年後に減ってしまわないために、皆様のご支援をお願い致します。



大野木 会員より、
岡野委員長のご紹介



中村 地区補助金配分
・VIT 委員会 委員長



中山 地区平和フェロー
・奨学金委員会
副委員長



本日のお料理

